



富里市議会だより

みんなの議会

tomisato city council

令和7年

6月定例会



第227号

発行 / 富里市議会
発行責任者 / 富里市議会議長
編集 / とみさと議会報編集特別委員会
発行日 / 令和7年8月1日
住所 / 〒286-0292 富里市七栄 652-1
TEL:0476-93-6492 FAX:0476-91-3595

旧岩崎家末廣別邸主屋、一般公開始まりました



富里のスイカは美味しいね



上段：旧岩崎家末廣別邸主屋
下段：富里市すいかまつりより

富里市議会だより A4サイズにリニューアルしました

目次 令和7年6月定例会

ハイライト	(2)	一般質問	(6)
6月定例会の議案と議決結果	(3)	令和6年度政務活動費の収支	(9)
各委員会の構成	(4)	編集後記	(10)



議長 鈴木英吉

さる6月2日の本会議において、議員の皆様方のご推挙により、富里市議会議長に就任いたしました。議員として6期23年目を迎え、2度目の議長就任となりました。議会のさらなる向上のため、全力を尽くす覚悟でございます。

本市を取り巻く状況といたしましては、成田国際空港のさらなる機能強化により、空港の敷地面積の拡大や、発着回数が増加が見込まれることから、チャンスと捉え、本市の人口増加や地域経済の飛躍に向け期待するところでございます。

近隣市町との交流を進めるとともに、名産のスイカと農業を守り、本市のさらなる発展につながるよう努力いたします。

社会全体の労働力減少が顕著な社会問題となっている今、市町村議員のなり手不足も多くの自治体で問題となっております。

市民の皆様には信頼される議会になるよう、議員と共に頑張ります。皆様のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。



副議長 高橋益枝

さる6月2日の本会議において、議員の皆様方のご推挙をいただき、富里市議会副議長に就任いたしました。微力ではありますが、議長を補佐しつつ、立場を考慮し、活動してまいります。

これまでの私の信条のもと、富里の教育を取り巻く環境を考え、富里の福祉の充実・向上に努め、富里の自然・環境を守る活動を続けてまいります。そして、市民の皆様のご意見・情報等を市政に届ける「かけ橋」となれるよう努力してまいります。

本市では、中学生の学校給食費が無償になりました。そして、令和7年9月から酒々井町との学校給食センターの共同利用が始まります。

また、結婚から子育てまでの重点支援により、「元氣なまちづくり」につながる未来への展望がみえます。農業、商業、少子・高齢化対策等、様々な施策の中で市民の皆様が安心して暮らせるまちづくりを目指します。

皆様のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

令和7年6月定例会 ハイライト



富里中学校体育館全景



富里社会体育館に設置された
最先端の輻射パネル併用型エアコンシステム

令和6年12月議会において審議・可決し、市独自事業として市内全ての小・中学校10校の体育館と富里社会体育館に空調機設置工事が完了。本年7月1日より稼働し、施設を利用している方々に快適に利用して頂いています。

当施設（体育館）は、災害時指定の避難場所と位置付けられており非常用電源も確保しています。

市民の皆様に、より良い環境を整備し安心安全なまちづくりを目指していきます。

6月定例会は、6月2日から6月19日までの18日間の会期で開かれました。
市長から議案8件、承認2件、同意2件が提出され、それぞれ原案どおり、可決、承認、同意しました。
また、委員会提出議案として2件が提出され可決しました。

6月定例会の議案と議決結果

議案と議決結果		付託委員会	結果	会 派 名 及 び 議 員 名 (会派に所属していない議員は無会派と表記しています。)																賛成	反対		
				富里自民の会								公明党			無会派								
				関根正之	荒野峰之	河田厚子	國本正美	野並慶光	戸村喜一郎	高橋益枝	鈴木英吉	岡野耕平	日下部千秋	杉山弘一	布川好夫	岩田克彦	平岡真奈美	藤田幹	井上康			柏崎のり子	田口勝一
番 号	件 名	(件名は一部省略しています。)																					
6 月 定 例 会																							
市長提出議案																							
承認第1号	専決処分の承認（富里市税条例の一部改正）	—	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	17	0	
承認第2号	専決処分の承認 (富里市国民健康保険税条例の一部改正)	—	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	17	0	
同意第1号	固定資産評価員の選任（原口 めぐみ氏）	—	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	17	0	
同意第2号	監査委員の選任（布川 好夫氏）	—	全	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	16	0
議案第1号	富里市職員の育児休業等に関する条例の一部改正	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
議案第2号	富里市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
議案第3号	富里市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
議案第4号	富里市税条例の一部改正	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
議案第5号	富里市学校給食センターの設置及び管理に関する条例の一部改正	文教	全	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
議案第6号	令和7年度富里市一般会計補正予算（第1号）	総務 文教	全	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
議案第7号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
議案第8号	令和7年度富里市一般会計補正予算（第2号）	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
委員会提出議案																							
委員会提出 議案第1号	国における2026年度教育予算拡充に関する意見書	—	全	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
委員会提出 議案第2号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書	—	全	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
請願																							
請願第5号	「国における2026年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願	文教	全	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
請願第6号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願	文教	全	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0

- ※ 田口勝一議員は議長のため承認第1号及び承認第2号並びに同意第1号の採決に加わっていません。
 ※ 鈴木英吉議員は議長のため同意第2号、議案第1号から議案第8号まで及び委員会提出議案第1号、委員会提出議案第2号及び請願第5号、請願第6号の採決に加わっていません。
 ※ 布川好夫議員は地方自治法第117条の規定により、同意第2号の採決に加わっていません。

議会の構成が変わりました

本定例会においては、議会運営委員及び常任委員の任期2年が経過したことから、新たな委員の選任が行われました。

また、各特別委員会の新たな委員が選任されました。6月2日に一部事務組合等議会議員の選挙が行われたことから御報告いたします。

各委員会の構成

議会運営委員会

委員長 戸村喜一郎
副委員長 布川好夫



(後列左から)
野並慶光、河田厚子、岡野耕平、
日下部千秋
(前列左から)
戸村喜一郎、布川好夫

総務建設常任委員会

委員長 岡野耕平
副委員長 日下部千秋



(後列左から)
平岡真奈美、荒野峰之、野並慶光、
鈴木英吉、岩田克彦
(前列左から)
戸村喜一郎、岡野耕平、日下部千秋、
布川好夫

文教厚生常任委員会

委員長 河田厚子
副委員長 関根正之



(後列左から)
井上康、高橋益枝、藤田幹、國本正美、
杉山弘一
(前列左から)
柏崎のり子、河田厚子、関根正之、
田口勝一

とみさと議会報編集特別委員会

議会報の編集発行をすることを目的に設置し、議会が廃止の議決をするまで、閉会中も議会報の編集等について継続して行います。

委員長 河田厚子
副委員長 杉山弘一
委員 岩田克彦 井上康
関根正之 國本正美

空港対策特別委員会

成田空港に関連する諸問題に対処し、市民生活の向上と市政の発展に資することを目的に設置し、議会が廃止の議決をするまで、閉会中も諸問題について継続して対処します。

委員長 野並慶光
副委員長 布川好夫
委員 藤田幹 高橋益枝
岡野耕平 田口勝一

議会ICT化検討特別委員会

行政施策の最終意思決定機関である議会の機能・役割の重要性を踏まえつつ、議会のICT化全般について具体的項目に関する調査研究をすることを目的に設置し、議会が廃止の議決をするまで、閉会中も諸問題について継続して対処します。

委員長 戸村喜一郎
副委員長 荒野峰之
委員 平岡真奈美 日下部千秋
柏崎のり子 野並慶光

印旛衛生施設管理組合議会議員

岡野耕平

千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員

河田厚子

総務建設常任委員会

総務建設常任委員会に付託された7議案

総務建設常任委員会は、付託された7議案について審査を行いました。

その過程における委員からの質疑と市の担当部門等からの答弁の主なものをお知らせします。

議案第1号 富里市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 本市の育児休業取得者数に関しては。

答 令和6年度育児休業を取得した職員は、男女含め7人で、女性の取得率は100パーセント、男性については、20パーセントで、引き続き取得者向上に努めています。

議案第2号 富里市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 対象者に対する情報提供及び意

向調査については。

答 情報提供については、制度概要等、子の年齢に応じた一目で見やすいパンフレットを作成し周知を図っていき、意向調査については、基本は面談において制度の周知及び意向の把握に努めています。

議案第4号 富里市税条例の一部を改正する条例の制定について

問 市民への周知に関しては。

答 市広報紙、市公式ホームページ、行政パートナー回覧及び市公式LINE等で周知を図り、混乱を招かないよう努めています。

議案第6号 令和7年度富里市一般会計補正予算（第1号）

問 消防団活動事業390万9千円の増額補正について、運転免許証取得の委託料については。

答 道路交通法の改正に伴い、改正

前に取得した普通免許で運転できていた車両が改正後に取得した普通免許では運転できなくなったため、消防団の災害対応能力の向上、若年層の確保、処遇改善の観点から実施するもので、「消防団の力向上モデル事業委託金」を活用し、免許取得にかかる教習費用の全額を想定しています。

問 地下水保全事業1,282万9千円の増額補正について、富里市浄水器設置費補助金との違いは。

答 本件は、富里市有機フッ素化合物除去対策浄水器設置費補助金交付要綱として令和6年度末に新たに制定し、補助率を2分の1、上限額を10万円として定めており、市で行う水質調査の結果で、暫定指針値を超過した井戸所有者を支援していきます。

文教厚生常任委員会

文教厚生委員会に付託された2議案と2請願

文教厚生常任委員会は、付託された2議案について審査・現地調査を行いました。その過程における委員からの質疑と市の担当部門等からの答弁の主なものをお知らせします。

議案第5号 富里市学校給食センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 令和7年9月から富里市学校給食センターの共同利用を酒々井町と開始するに当たり、運営委員会に酒々井町の委員を加えるための構成については。

答 委員の按分については、協議の結果、富里市の委員が5人、酒々井町の委員が3人で決定しました。

議案第6号 令和7年度富里市一般会計補正予算（第1号）について

問 障害者総合支援地域生活支援事業、612万9千円の増額補正につい

ては。

答 本補正は、重度訪問介護利用対象者大学等修学支援事業において、新規の申請があったことから増額補正するものです。

請願第5号『国における2026年度教育予算拡充に関する意見書』採択に関する請願

本請願は、社会の変化とともに子供たちを取り巻く環境も変化しており、教育諸課題や安全確保等の課題がある中、子供たちの健全育成を目指し豊かな教育を実現させるためには、教育環境の整備を一層進める必要があるため、2026年度に向けての教育予算の充実を政府及び関係行政官庁に働きかける意見書の提出を求める請願です。執行部から、社会の変化とともに子供たちを取り巻く環境は変化し、教育環境や安全確保等の課題がある。本請願により、子供

たちを取り巻く課題に対応するため、国において教員や保護者、学校施設などについて制度等を堅持し、予算の拡充が図られることにより、健全育成を目指し、豊かな教育を実現させることができると期待しているとの見解がありました。

請願第6号『義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書』採択に関する請願

本請願は、教育の機会均等と水準の維持向上、地方財政の圧迫を防ぐことを目的に、政府及び関係行政官庁に対し、制度の堅持に関する意見書の提出を求める請願です。執行部から、義務教育において、学ぶことへの機会が保障され、教育の水準が等しく確保されることが求められる。本請願により国において制度が堅持され、義務教育の円滑な推進が図られると期待しているとの見解がありました。



荒野 峰之
議員

本市における災害用ドローンの活用について

Q令和7年度に1機配備されたが機体の登録は。

A国土交通省へ4月に申請し登録済みです。

Q操縦する上での資格取得は。

A富里市消防活動用無人航空機の運用に関する要領を策定し民間資格取

期待される災害用ドローンの活用

得者が指導員となり操縦者を育成します。

Q操縦者の確保は出来ているか。

A現時点で民間取得者が2人。8月の運用までには15人育成する予定です。

Q令和8年度以降の運用において様々な場面を想定しての実践的な訓練は。

A消防本部訓練塔などの訓練、各環境の特性を把握したうえで実践的な訓練を行います。

Q資格取得者の拡充について

Aドローンの高性能化への対応や活動の拡充など現在の技術向上訓練の継続における操縦者の育成を務めると共に国家資格の取得についても検討します。

「その他の質問」

●公共下水道の整備について

(1) 現在の進捗状況は。

(2) 今後の展望は。

●小・中学校のグラウンドの整備について

(1) 現状について

(2) 対応について

高齢者社会の様々な課題と対策について

Q合併処理浄化槽について、地域団体の現状は高齢化と世帯減が進み、空き家も増えてきている地域団体もあり、合併処理浄化槽の維持管理費及び修繕費の高騰も重なり逼迫している団体も増えていると思われますが市としての対応は。

A地域団体が適正に管理運営できるよう、「富里市合併処理浄化槽等修繕工事補助金交付要綱」の周知に努めるとともに、地域団体が管理する施設の状況や実情の把握に努め、整備後50年を超える施設もあることから、

計画的な修繕を推進することで、河川の水質汚濁防止が図られるよう、必要に応じて制度内容の見直しについて検討していきます。

Q高齢者等の見守りサービスについて2025年は5人に1人が75歳以上の高齢者となります。核家族化が進む中、独居の方々も増えてきているのが現状です。最先端の技術を生かした取り組みを考える時期と思われます。

A最先端技術を活用した高齢者の見守りサービスもひとり暮らしによる



杉山 弘一
議員



不安を解消するためには有効な対策であると考えています。他にも様々な方法もあることから、利用する高齢者のニーズにあったサービスが提供出来るよう、今後は現在の施策の検証とともに検討を進めます。

「その他の質問」

●教員の働き方と処遇について

●被災者支援システムについて



國本 正美
議員

Q本市の小中学校へのデジタル教科書導入の経緯については。

AG I G Aスクール構想に基づく、児童生徒1人1台端末環境の整備が進む中、ICTを活用し学校における教育の質を高めていくためです。

Q小中学校での使用状況については。

A紙の教科書と同様の内容が、授業中や休み時間、家庭学習時など、時

小中学校デジタル教科書活用・農業課題と対策

間や場所に制限されず利用されています。

また、児童生徒一人ひとりの学習進度に応じて、指導方法や教材を工夫して提供し、興味関心に応じた学習課題に取り組む機会を提供することで、自分にあった学習方法となるよう調整することもでき、「個別最適化学び」を推進することができます。

Q本市における農地の貸し借りの現状と課題については。

A農業経営基盤強化促進法による利用権設定及び農地中間管理事業によ

るものが、市内の総耕地面積の約20パーセントで農地の貸し借りがされています。課題は高齢化や後継者不在による、農業就業人口が減少する中、農地の貸し手が増える一方で、農地の借り手が減ることにより遊休農地等の増加が懸念されています。

Q新規就農者を増やす取組については。

A令和6年度からすいか栽培の新たな担い手確保を図るため、「富里すいか産地体験会」を開催しています。



日下部 千秋
議員



学校と地域でつくる学びの未来について

解は。

A訪問型家庭教育支援は、子育てで様々な問題を抱えながらも、自ら学びの場や相談の場などに出席することが難しい保護者への支援であり、そういった保護者の元へ訪問し、悩みを聴き有益な情報提供を行うなどして、課題解決を支援する、効果的な取り組みの一つであると考えられます。なお訪問型支援により、保護者が抱える問題解決を図るには、前提として、学校のスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー

といった専門家や、課題解決に対する専門機関、地域の居場所の運営者など、あらゆる人材機関のネットワークの構築が必要であり様々な角度から、保護者が抱える問題や支援のニーズを把握するとともに、解決し得るネットワークの構築について、他自治体の事例など、調査・研究したいと思います。

「その他の質問」

- 就学までの健診について
- 富里市ボランティアポイント制度について

Q家庭教育について本市の考えは。

A広く、教育の出発点であり、家庭のふれ合いをとおして、子どもが、基本的な生活習慣や生活能力、人への信頼感や思いやり、豊かな情操、倫理観、自尊心や自立心、社会的マナーなどを身につけていく上で重要な役割を果たしているものです。

Q訪問型家庭教育支援についての見

市民が誇れる子育てのまち、富里へ

結婚から子育てまでの重点支援プロジェクトについて

Qパブリックリレーションズにおける効果的な施策について

A本プロジェクトは、令和7年度から令和9年度までの3カ年で、ホップステップジャンプと支援対象を拡充しながら切れ目のない支援を引き続き展開していきます。市民や地域との関係性を重視した魅力ある施策の提案に向け、取り組んでいきます。

Qワンストップの対応について

A健康福祉部では、福祉総合相談窓

口を開設し、市民からの複合的な相談に対し、各課で連携を図り、きめ細やかな支援を実施しているところです。市民からの問合せをワンストップで受け止めるとともに、丁寧な案内につながるようサービスの更なる向上を目指していきます。

デマンド交通について

Q持続可能な運用に関する取組の状況について

A令和8年度に向けた車両の増車や効率的な運用などにより、安定的な運行を供給するため、運行事業者と協議を



野並 慶光
議員



進めているところです。有識者や関連事業者の専門的な知見を踏まえ、これまでに蓄積した運用データ等を活用しながら、市の地域特性に合ったより利便性が高く持続可能な交通施策について、引き続き取り組んでいきます。

「その他の質問」

- 学童クラブについて
- 多文化共生について



布川 好夫
議員



防犯対策と教育について

を稼働しています。

令和7年度は、防犯カメラ付き防犯灯の試行的な設置を予定します。区・自治会等への補助制度として令和3年度から6団体、18台の防犯カメラが設置されています。

Q警察署や幹部交番について

A設置基準は、「警察法」に基づき千葉県警察本部の判断です。管轄区域の人口、面積、治安状況、犯罪発生状況等総合的に考慮し、要件があります。

本市では、現在、交番が2カ所、

駐在所が2カ所に設置されています。

Q教育について

外国人児童・生徒数について

A令和7年5月19日現在、市内小・中学校に、外国籍の児童・生徒が163人、国籍を問わず日本語指導を必要としている児童・生徒が117人います。

富里中学校に加配教員がいます。日本語指導を必要としている児童の在籍が多い富里小学校、富里南小学校、七栄小学校の3校に会計年度職員として日本語指導員を配置しています。

Q防犯灯について

A令和6年度に、区・自治会や住民の方の要望に9カ所新設、令和7年度は14灯分増設の予算を確保しています。

Q防犯カメラについて

A犯罪の予防を目的として、市内の公道など不特定多数の方が往来する場所を撮影するため、本市では11台



井上 康
議員

Q公共施設の建て替えの時期が間近に迫ってきています。喫緊の課題だと認識しています。例えば富里中学校は昭和43年に建てられて56年が経過しています。耐用年数が47年ですから、既に9年が経過しています。長寿命化の為の大規模改修工事は実施されていません。富里市の計画では築60年で建て替えですから、あと

公共施設の適切な建て替えの資金の準備について

4年です。

同様に、富里小学校、市役所庁舎、中央公民館などと続きます。

試算では、富里中学校で12億円以上の費用が見込まれます。資金の準備について心配しています。

A積み立ての考え方につきましては、財政調整基金は標準財政規模の10パーセントを維持するように管理しています。その他目的基金については教育設備整備基金などに積み立てを行っています。

次に建て替え時の借入れについ

ては、今後の償還額と借入額のバランスの取れた地方債の借入れを行い健全な財政運営に努めます。

次に不動産等の売却の検討については、これまで公共施設建て替えに必要な資金を確保する目的に、財産の売り払いは実施していませんが、市有財産の有効活用としましては、建物や未利用地の一部について有償貸付けをしています。今後も売却と利用を見極めながら、有効な運用を図るように努めます。

地域と手を取り合った防災計画の策定を

Q市では多くの企業・団体と災害時応援協定を結んでいるが、災害時にどのように応援が入るのか、アプローチの対象となるのが平時の中からは見えづらい。地域とはどのように情報共有をされているか。

A市の公式ホームページに一覧を公開し、避難所開設に係る書類の中にも一覧を記しています。

Qそれぞれのメニューが災害時にいち早く機能するためには地域からの迅速なオーダーが必要と考える。その整理のためにも地域との訓練を重

ねる必要があるのではないかと。

A日頃からの訓練は重要と考えています。地域での防災訓練でも応援協定先との連携を密にする体制を取っています。

Q災害復旧時の災害ボランティアについて。地域の災害対応には災害時の防犯パトロールなども含まれている。こういった動きとニーズ調査を連携させ、被災者からのニーズ把握に地域の方々のご協力をいただくことで、より丁寧な洗い出しができ、寄り添った支援につながるのではないかと。



藤田 幹
議員



A現地の被災状況を調査する上で近くにお住いの方の情報は非常に重要と考えます。市民の方々の応援を仰ぎながら取り組んでいきたいと考えています。

「その他の質問」

●地球温暖化対策について

富里市地球温暖化対策実行計画で定めている2030年度目標に向けた現在までの取り組み及び成果は。



柏崎 のり子
議員

Q市長の政治姿勢について、物価高騰から暮らしを守るための消費税減税について見解を伺います。

A現在の物価高騰は、市民生活のあらゆる面に影響を与えています。これまで物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した本市独自の支援を行っています。

消費税減税は、直接的な家計の負

市長の政治姿勢について

担軽減や消費喚起につながることで期待できる一方で、社会保障を支える貴重な財源であり、地方交付税の財源の一部にもなっています。財政運営に与える影響も考えられます。物価高騰から暮らしを守るための消費税減税については、国の動向を注視しています。

Q物価高騰による給食事業への影響について。

A物価高騰による影響は、令和5年度と令和7年度を比較すると、精米が61パーセント、豚小間肉が26パー

セントとあらゆる食材が価格高騰による影響を受けています。このため、献立、食材及び仕入れ先の変更など、創意工夫をした上で、それでも賄材料費に不足が生じる場合は、給食の質を維持するよう市の予算にて対応しています。

「その他の質問」

●食材費の高騰分に相当する支援が必要と考える

●下水道施設の点検、調査の現状と今後の課題は

●企業立地奨励金の見直し



岩田 克彦
議員



環境対策のさらなる推進を

Q 森林環境譲与税の使途における令和4年度、令和5年度の森林環境整備事業の具体的な実績については。

A 令和4年度は、富里市森林再生プランによる整備として、高野地区の森林約1.69ヘクタールの整備が行われており、富里市森林環境整備補助金交付要綱に基づき、森林所有者3人に対して、80万4千円の補助を行っ

ています。また令和5年度は、十倉三区地区の森林約3.6ヘクタールの整備が行われており、森林所有者8人に対して、231万6千円の補助を行っています。

Q 環境活動を行う市民活動団体との連携については。

A 令和7年3月策定の富里市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）における重点プロジェクトの一つである、「協働・連携による気候変動対策に寄与するグリーンインフラ整備」を展開する中で、市民活動団体によ

る谷津の整備を支援するとともに、グリーンインフラ整備が気候変動対策に寄与することの啓発などについて、連携を図っていきます。

「その他の質問」

- 本市における合同会社とみさとエナジーによる取組について
- 本市のリサイクル・ごみ減量化について
- 有害ごみの危険性における周知はどのように行っているのか。
- 使用済み食用油について
- ごみ組成分析調査を実施した際の食料残渣はどの程度だったのか。

意見書を提出しました。

◆ 国における2026年度教育予算拡充に関する意見書

（提出先）内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣

◆ 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書

（提出先）内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣

全国市議会議長会から表彰

議員表彰 野並慶光 議員（在職10年以上）

長年にわたり市政の振興に努められました功績により、全国市議会議長会から表彰され、6月2日の本会議場において表彰状が伝達されました。

令和6年度政務活動費の収支について報告します。

期間：令和6年4月～令和7年3月 ※支出がなかった項目については、掲載を省略しています。

（単位：円）

議席番号	議員名	政務活動費 交付額	研修費	広報費	資料購入費	事務費	合計	返還額
1	岩田 克彦	240,000		22,333	43,308		65,641	174,359
2	平岡 真奈美	240,000		238,964			238,964	1,036
3	関根 正之	240,000	13,000		30,570	1,510	45,080	194,920
4	荒野 峰之	240,000		97,925		102,124	200,049	39,951
5	日下部 千秋	240,000	70,923		49,616	73,749	194,288	45,712
6	杉山 弘一	240,000	62,400		123,396	28,848	214,644	25,356
7	藤田 幹	240,000		48,294		2,765	51,059	188,941
8	井上 康	240,000		209,261			209,261	30,739
9	河田 厚子	240,000			113,859	99,991	213,850	26,150
10	國本 正美	240,000		125,675	87,900	29,893	243,468	0
11	野並 慶光	240,000			9,460	62,692	72,152	167,848
12	布川 好夫	240,000	62,400		162,450	6,697	231,547	8,453
13	柏崎 のり子	240,000		435,390	23,369		458,759	0
14	戸村 喜一郎	240,000			132,890	101,393	234,283	5,717
15	高橋 益枝	240,000			95,994	115,651	211,645	28,355
16	鈴木 英吉	240,000			92,748		92,748	147,252
17	岡野 耕平	240,000		69,125	51,400	98,313	218,838	21,162
18	田口 勝一	240,000			98,160	102,606	200,766	39,234
計		4,320,000	208,723	1,246,967	1,115,120	826,232	3,397,042	1,145,185

※収支報告の合計額が交付額を超えている場合は、議員個人の負担となっています。

【交付額】 月額 20,000 円×12 か月＝240,000 円（交付対象期間 令和6年4月～令和7年3月）

とみさと議会報編集特別委員会

新メンバーでがんばります



(後列左から)
井上康、関根正之、國本正美、岩田克彦
(前列 左から)
河田厚子、杉山弘一

議会報は市議会ホームページでも
ご覧いただくことができます。

富里市議会ホームページ

<https://www.city.tomisato.lg.jp/category/2-3-0-0-0.html>

携帯電話からは右の2次元コードからアクセスできます



とみさと議会報の発行を
「LINE」でお知らせ

【登録方法】

2次元コードを読み込み、友だち追加
ボタンを押してください。



とみさと議会報を配信アプリ
「マチイロ」で配信中！

【登録方法】

2次元コードを読み込み、「お住いの地域」
に富里市を登録してください。



議会の傍聴について

9月定例会は8月29日(金)から開会予定です。

※議場は市役所本庁舎3階です。

※本会議の様子は市民課ロビー（市役所本庁舎1階）のテレビや日吉台出張所のモニター、インターネッ
ト（ライブ・録画）でもご覧いただくことができます。

令和7年9月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
8/24	8/25	8/26	8/27	8/28	8/29 本会議 (開会)	8/30
8/31	9/1	9/2	9/3 本会議 (一般質問・決算審査特別 委員会設置・同委員会付託)	9/4 本会議 (一般質問)	9/5 本会議 (一般質問)	9/6
9/7	9/8	9/9 総務建設 常任委員会	9/10 文教厚生 常任委員会	9/11	9/12 決算審査 特別委員会	9/13
9/14	9/15 敬老の日	9/16 決算審査 特別委員会	9/17 決算審査 特別委員会	9/18 決算審査 特別委員会	9/19	9/20
9/21	9/22	9/23 秋分の日	9/24	9/25 本会議 (閉会)	9/26	9/27

声の議会報をお届けします。

市内在住で視覚に障がいがある人などを対象に、とみさと議
会報を録音したCDを「声の議会報」として配付しています。

お問い合わせ先

社会福祉課

TEL 93-4192
FAX 93-2422



ご意見・ご感想をお寄せください！

議会報を読んで感じたことなど皆様のご意見をお待ちしております。

〒286-0292 富里市七栄 652-1 富里市議会事務局

TEL 0476-93-6492 FAX 0476-91-3595



編集後記

今回の6月定例議会より、ご報告となる当
議会だよりの名称や紙面構成が大幅に刷新さ
れました。

また、今議会にて議長・副議長の改選がなされ、各委員会の
構成メンバーも変わりました。

これを期に新議会報「みんなの議会」の一層の充実と、より
読みやすい紙面づくりを目指して、とみさと議会報編集特別委
員会一同取り組んでまいります。

紙面の内容充実には、皆様からの御意見が欠かせません。是
非お寄せください。よろしくお願いいたします。

委員 井上康（記）

とみさと議会報編集特別委員会

委員長／河田厚子

副委員長／杉山弘一

委員／岩田克彦、井上康、関根正之、國本正美